

# 令和4年三重県議会定例会 医療保健子ども福祉病院 常任委員会

## 所管事項説明資料

	頁
1 県立病院の概要	1
2 令和4年度の組織体制	3
3 主要な取組	5
4 令和4年度三重県病院事業会計予算の概要	11
5 令和3年度三重県病院事業決算見込みの概要	13

(別冊資料)

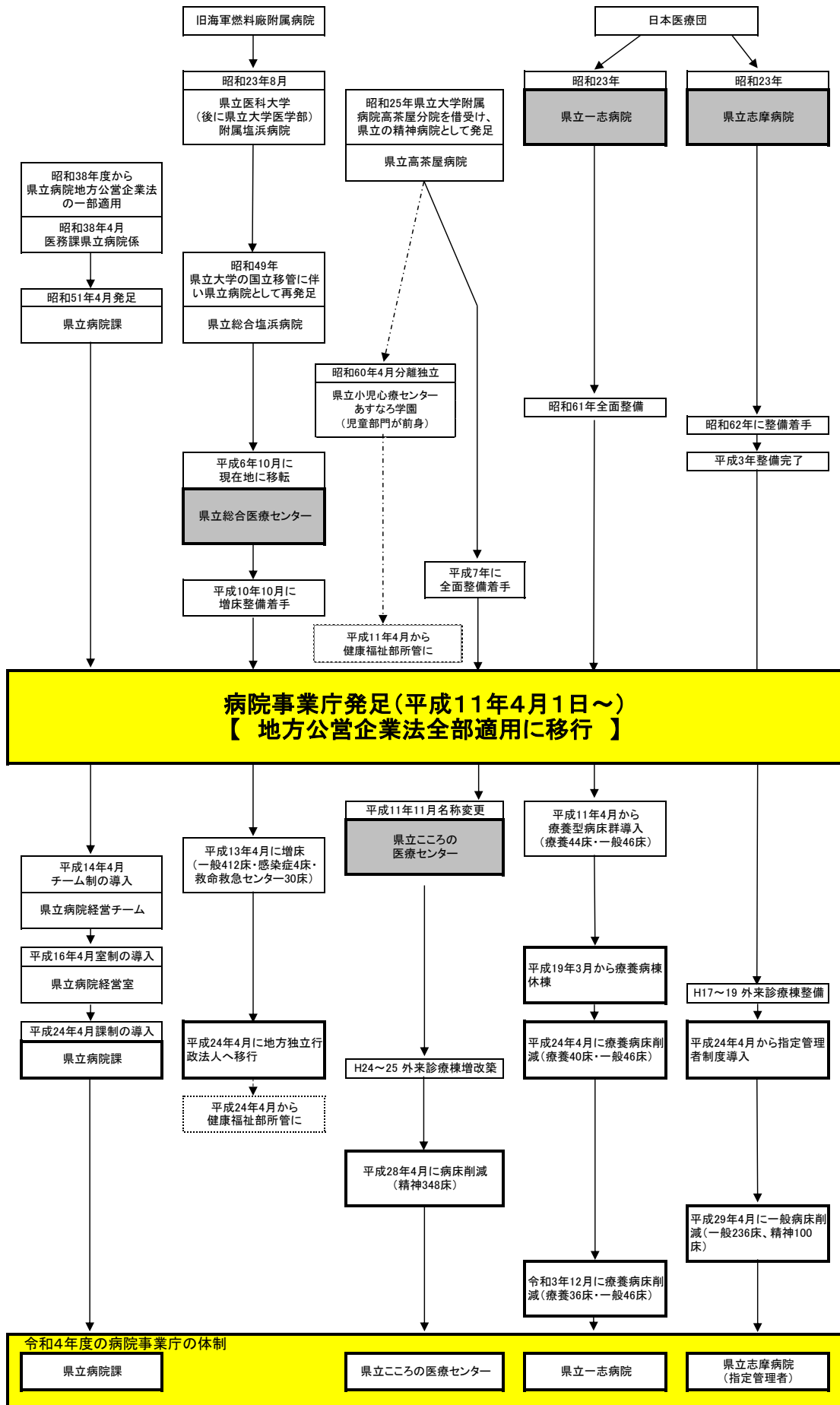
- ・三重県病院事業 令和4年度 年度計画

令和4年5月24日  
病院事業庁

# 1 県立病院の概要

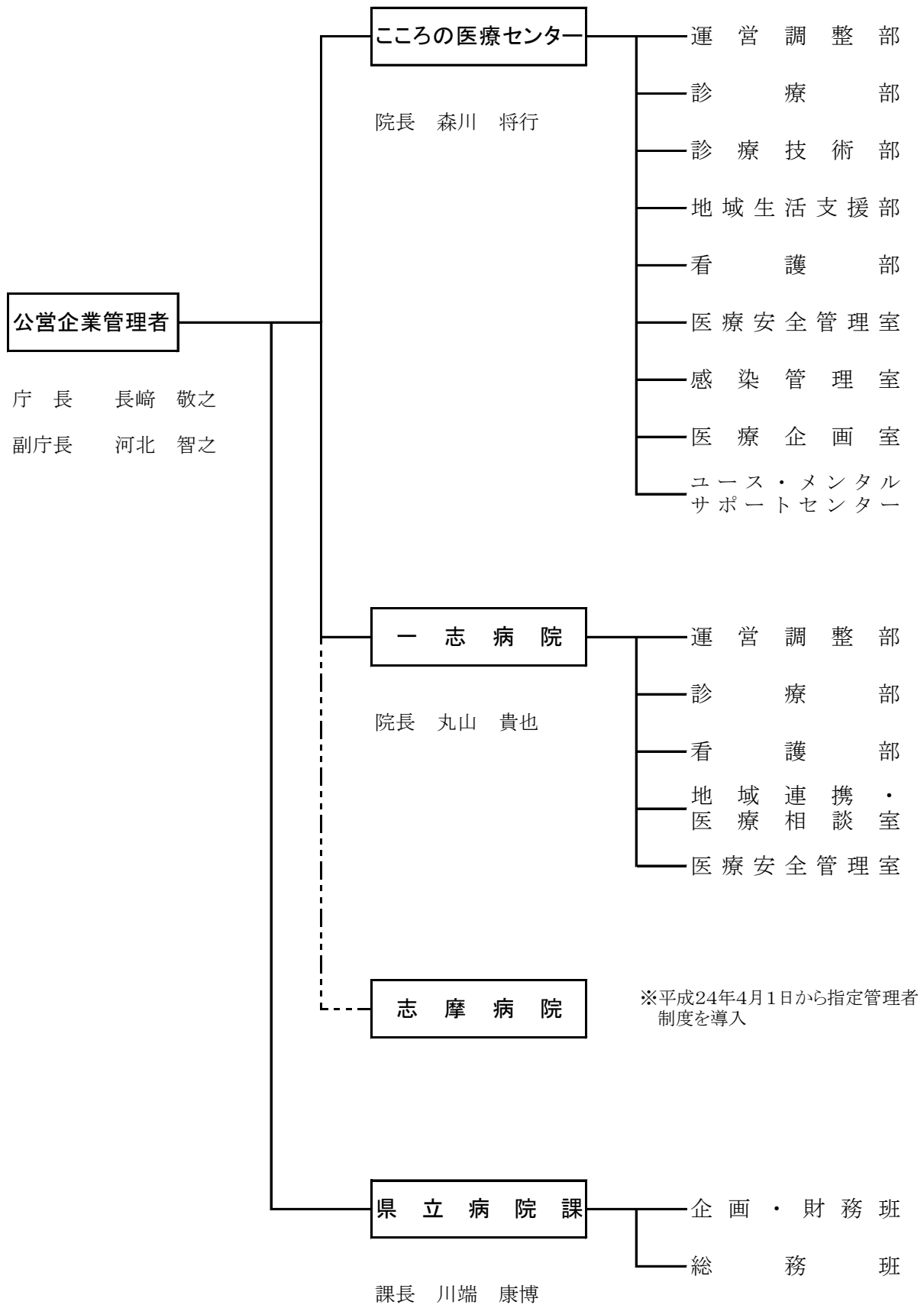
病 院 名		こころの医療センター	一志病院	志摩病院 (H24.4 から指定管理者 制度導入)
施設の所在地		津市城山	津市白山町南家城	志摩市阿児町鶴方
診 療 科 目 (R4.4.1)		精神科、内科、脳神経 内科、歯科	内科、外科、眼科  (休診中の診療科) 小児科、産婦人科、 整形外科、耳鼻咽喉科、 放射線科	内科、循環器科、外科、 脳神経外科、小児科、 産婦人科、整形外科、 皮膚科、泌尿器科、 眼科、耳鼻咽喉科、 精神科、脳神経内科、 放射線科  ※R4.7.1～ (変更) ・「循環器科」を「循環 器内科」に変更  (追加) ・「漢方内科」と「漢方 皮膚科」を追加
許可病床数 (R4.4.1)  ※( )の 数値は稼働 病床数	一般	—	46 床	236(184) 床
	療養	—	36(0) 床 ※休棟中	—
	精神	348 床	—	100 床
	合計	348 床	82(46) 床	336(284) 床
1日平均 患者数 (R3年度実績)	入院	189.9 人	34.8 人	167.9 人
	外来	187.5 人	71.1 人	254.8 人
職員数 (R4.4.1)		211 人	47 人	—
うち医師数		16 人	2 人 ※寄附講座 3 人を除く	—
うち看護師数		143 人 ※准看護師 1 人を含む	29 人	—
敷地面積		55,076 m <sup>2</sup>	14,959 m <sup>2</sup>	23,332 m <sup>2</sup>
建物面積		20,708 m <sup>2</sup>	6,295 m <sup>2</sup>	26,609 m <sup>2</sup>

## ＜県立病院の沿革＞



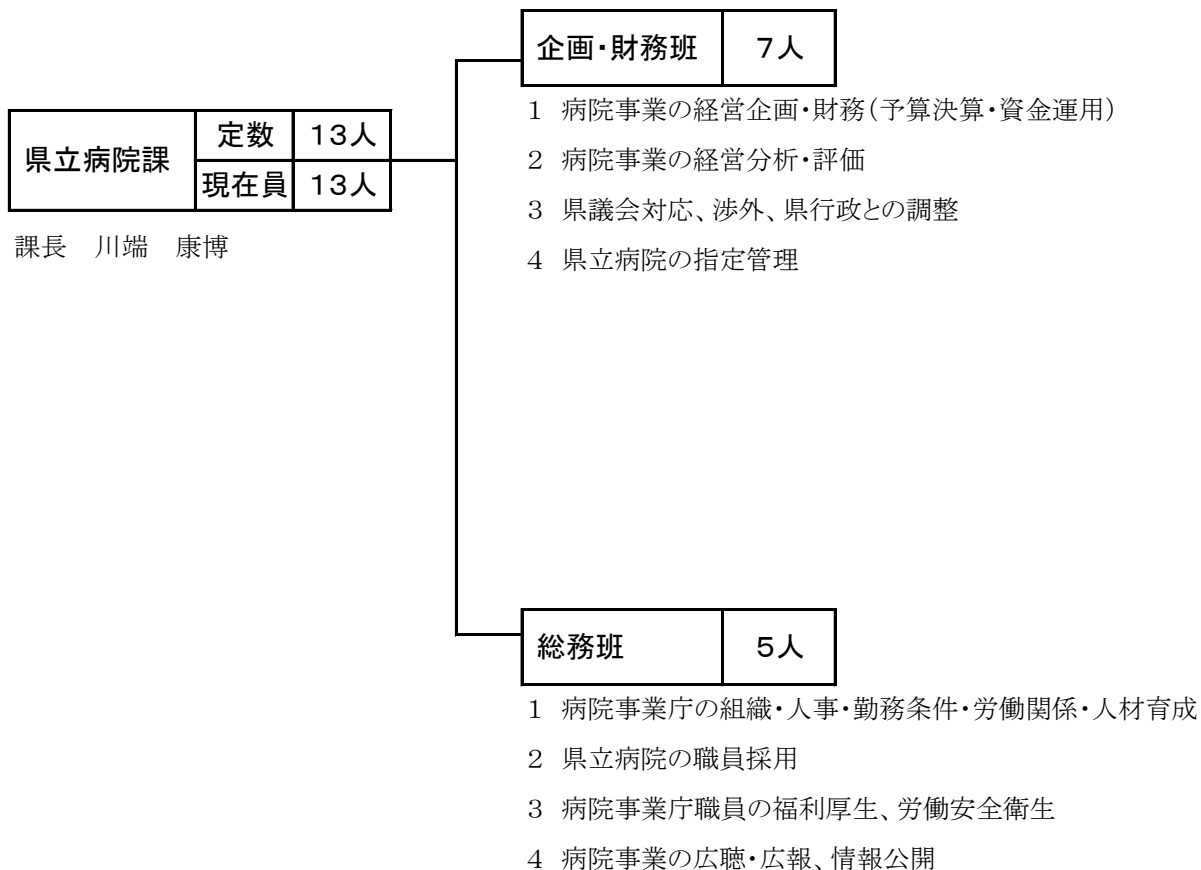
## 2 令和4年度の組織体制

(令和4年4月1日現在)



○県立病院課事務分掌

(令和4年4月1日現在)



### 3 主要な取組

#### 新型コロナウイルス感染症への対応

##### (1) こころの医療センター

###### ◇病床確保

精神疾患等を有する感染患者（疑い患者を含む。）を受け入れ（病棟1棟を空床化）

- ・R4.4.30現在 入院病床を15床確保（緊急的な患者対応期以外は10床）
- ・R4.4.30現在 累計受入患者数 延べ153人（うち疑い患者56人）
- ・病床稼働率 全期間平均(R2.6.1-R4.4.30)：12.9%、ピーク月：41.0%、1日最大：70.0%

###### ◇人材派遣

宿泊療養施設、臨時応急処置施設、クラスター対応支援に看護師等を派遣

##### (2) 一志病院

###### ◇病床確保(回復患者用)

後方支援病院として、退院基準を満たした回復患者を受け入れ

- ・R4.4.30現在 累計受入人数 延べ9人

###### ◇人材派遣

宿泊療養施設、臨時応急処置施設に看護師等を派遣

###### ◇検査及び発熱外来

保健所や地域の医療機関からの要請に基づき、検査を実施

診療・検査医療機関として、受診・相談センター等から紹介された発熱患者に対応

###### ◇ワクチン接種

津市からの要請に基づき、個別接種や集団接種を実施

- ・地域住民を中心に約1,300人の1・2回目接種に対応
- ・3回目接種については4月末までに約1,300人に対応

##### (3) 志摩病院

###### ◇病床確保

感染患者を受け入れ（病棟1～2棟を空床化）

- ・R4.4.30現在 入院病床を20床（最大26床）確保（緊急的な患者対応期以外は17床）、うち重症2床
- ・R4.4.30現在 累計受入患者数 延べ320人
- ・病床稼働率 全期間平均(R2.4.22-R4.4.30)：26.5%、ピーク月：74.3%、1日最大：100.0%

###### ◇人材派遣

臨時応急処置施設に看護師を派遣

###### ◇検査及び発熱外来

保健所や地域の医療機関からの要請に基づき、検査を実施

診療・検査医療機関として、受診・相談センター等から紹介された発熱患者に対応

###### ◇ワクチン接種

志摩市からの要請に基づき、集団接種への参加が困難な方への個別接種を実施

- ・地域住民を中心に約600人の1・2回目接種に対応
- ・3回目接種については3月末までに約400人に対応

## こころの医療センター

### (1) 精神科救急・急性期医療の提供

「三重県精神科救急医療システム」の支援病院として、休日・時間外等の救急患者の受入れに対応するとともに、保健所からの要請を受けて実施する措置診察について、診察結果に基づく措置入院などに対応するほか、診察の結果、入院に至らなかった方に対しても、保健所など関係機関と連携しながら患者やその家族の意向をふまえた適切な支援を行っています。

また、急性期の入院患者については、多職種が連携した支援を行うことにより、早期退院を促進しています。

	R1	R2	R3
精神科救急患者受入件数（件／年）	186	154	178
措置鑑定対応件数（件／年）	55	80	77

### (2) 専門的医療の提供

#### ① 認知症治療

専門外来（もの忘れ外来）と専門病棟（認知症治療病棟）による切れ目のない効果的な治療を提供しています。

また、他の医療機関や介護サービス事業所など関係機関との連携を推進するとともに、認知症疾患医療センターとして、家族等からの相談にきめ細かに対応するほか、普及啓発にも積極的に取り組んでいます。

	R1	R2	R3
認知症入院患者数（人／日）	37.1	28.7	26.4
もの忘れ外来患者数（人／年）	928	1,050	1,234

#### ② 依存症治療

アルコール依存症治療については、専門病棟を有する県内唯一の医療機関として、効果的な入院治療を提供するとともに、アルコールデイケアサービスの提供や家族等を対象とした研修会の開催などを通じて、断酒の継続を支援しています。

ギャンブル依存症治療については、専門プログラムに基づいた治療を提供しています。また、これらの依存症の治療拠点機関として、医療機関等を対象とした研修会の開催や普及啓発にも取り組んでいます。

	R1	R2	R3
アルコール依存症入院患者数（人／日）	35.1	25.9	19.4
アルコール依存症外来患者数（人／年）	3,944	3,220	3,040
飲酒運 <small>ゼロ</small> 転〇をめざす条例に基づく受診者数（人／年）	5	3	2

### ③ 精神科早期介入・早期予防

院内に設置した「ユース・メンタルサポートセンターMIE (YMSC-MIE)」において、若年層やその家族等からの相談に対応し、必要に応じて外来診療につなげるなど、切れ目のない対応を行っています。

また、若年層への支援にあたっては、保健所や学校など関係機関と連携しながら取り組んでいます。

	R1	R2	R3
精神科早期介入対応件数 (件/年)	160	173	235

### (3) 地域生活を支えるための支援

患者の地域における生活を支援するため、外来患者に対する多様で効果的なプログラムを用いたデイケア・ショートケアサービスの提供や、入院患者に対する地域生活に向けたリハビリテーションとしての作業療法の実施、在宅療養支援のための訪問看護サービスの提供、保健所や市町、障害福祉サービス事業所等の関係機関と連携した退院支援を行っています。

	R1	R2	R3
デイケア・ショートケア延べ患者数(人/年) [実人数]	10,972 [233]	8,474 [212]	9,897 [203]
作業療法の実施件数 (件/年)	20,629	20,164	17,774
訪問看護延べ患者数 (人/年)	4,784	4,161	4,231
障害福祉サービス事業所等との連携取組件数 (件/年)	6	7	8

## 一 志 病 院

### (1) 地域医療の推進

#### ① 在宅療養支援

高齢化が進展し、在宅療養支援のニーズが高まる中、通院が困難な患者に対して、訪問診療や訪問看護、訪問リハビリテーション等の在宅療養支援を行うなど、きめ細かな医療サービスを提供しています。

また、入院患者が退院後にスムーズに在宅生活を開始できるよう、介護事業者等と在院中から連携を図ることなどにより、医療と介護の切れ目のない在宅療養支援を行っています。

	R1	R2	R3
訪問診療延べ患者数 (人/年)	1,002	1,099	1,091
訪問看護延べ患者数 (人/年)	3,070	3,339	3,161
訪問リハビリ延べ患者数 (人/年)	413	436	697
訪問薬剤指導延べ患者数 (人/年)	21	30	23
訪問栄養指導延べ患者数 (人/年)	65	34	35



## ② 予防医療

地域住民の健康寿命の延伸を図るため、健康教室や糖尿病教室、出前講座等に感染防止対策を講じながら取り組むとともに、住民健診、人間ドック、がん検診等の予防医療を提供しています。

	R1	R2	R3
住民健診受検者数（人／年）	657	635	491
人間ドック受検者数（人／年）	108	103	107
がん検診受検者数（人／年）	705	623	470

## ③ 救急医療

消防機関や診療所等と密接に連携しながら、総合診療医を中心とした24時間365日の救急患者受入体制を維持し、地域の救急医療体制の確保に貢献しています。

	R1	R2	R3
救急患者受入件数（件／年）	1,271	877	740

## ④ 関係機関等との連携

多職種連携の取組として、在宅ケアの充実に向けた「美杉・白山・一志保健医療福祉連携会議」等の情報共有会議の開催や健康啓発事業への講師派遣、リーフレットへの寄稿等の様々な活動を通じて、連携体制の強化を図り、津市における地域住民に最適な地域包括ケアシステムの構築を支援しています。

また、令和4年度から津市の委託を受けて病児・病後児保育事業を開始します。

	R1	R2	R3
多職種連携による取組件数（件／年）	30	13	10

## (2) 人材育成の充実

三重大学を中心に取り組んでいる総合診療医の育成に対応する拠点病院として、研修医や医学生を積極的に受け入れ、同大学と密接に連携しながら実践的な研修を実施するなど、県内において総合診療医を育成するための中心的な役割を担っています。

また、県内のプライマリ・ケア人材を育成するため、看護や介護の実習生を積極的に受け入れ、実践的な研修を提供するとともに、県が一志病院内に設置している「三重県プライマリ・ケアセンター」において、医療・介護従事者に対する研修会の実施やプライマリ・ケアエキスパートナースの認証を行っています。

	R1	R2	R3
研修医・医学生受入延べ人数（人／年）	460	318	415
看護実習生等受入延べ人数（人／年）	341	48	303
プライマリ・ケア研修会開催件数（件／年）	2	3	3
プライマリ・ケアエキスパートナース認証者数（人／年）[うち一志病院看護師]	11 [2]	5 [1]	6 [2]

# 志摩病院

平成 24 年 4 月に指定管理者制度を導入した志摩病院では、指定管理者（公益社団法人 地域医療振興協会）において、診療機能の段階的な充実を図りつつ、引き続き志摩地域の中核病院としての役割・機能を担っていきけるよう病院運営を行っています。

## (1) 常勤医師の配置状況

県直営 → 指定管理 →

(単位：人)

診療科等	H24.3	H24.4	H25.4	H26.4	H27.4	H28.4	H29.4	H30.4	H31.4	R2.4	R3.4	R4.4
内科および救急・総合診療科	5	7	11	17	11	14	14	11	10	9	11	10
外科	3	4	3	3	3	3	3	3	3	3	4	5
整形外科	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
脳神経外科	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1
産婦人科	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0
小児科	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	1	1
東洋医学・皮膚科	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1
泌尿器科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
精神科	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2
放射線科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
緩和ケア	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	20	22	24	30	23	26	26	24	22	22	24	24
初期研修医	1	2	2	2	3	4	2	2	4	4	6	6
合計	21	24	26	32	26	30	28	26	26	26	30	30

## (2) 入院・外来診療

入院診療については、一般病床の稼働病床数を平成 24 年 4 月の 117 床から順次増床し、平成 28 年 10 月からは 184 床（全病棟が稼働）としています。また、平成 28 年から回復期機能を担う地域包括ケア病棟（72 床）を運用するなど、地域の多様な医療ニーズに対応しています。

外来診療では、小児科に常勤医師を配置し週 5 日の診療を継続しているほか、婦人科については、非常勤医師による週 3 日の診療を実施しています。

			H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
1 日平均患者数 (人/日)	入院	一般	113.5	114.6	116.3	115.8	131.6	138.8	120.0	120.8	100.2	101.6
		精神	93.4	91.3	89.4	88.3	90.8	83.8	78.5	73.4	72.5	66.3
	外来	一般	247.1	264.8	270.3	280.3	282.4	284.0	275.4	257.3	217.1	216.0
		精神	36.7	37.2	37.6	37.3	39.3	37.8	38.4	39.1	37.3	38.8

### (3) 救急医療

内科系救急は、指定管理者制度の導入以降、段階的に受入時間帯を拡充し、平成 28 年 5 月からは 24 時間 365 日の受入れを実施しています。

外科系救急については、本年 6 月から準夜間（17:00～22:30）の受入れを週 2 日拡充し、平日 5 日間とする予定です。

小児救急については、平日（木曜除く）の日勤帯に一部の症例や年齢を限定して受入れを実施しています。

#### 【志摩市消防本部からの救急搬送者数】

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
救急搬送者数（人）	1,453	1,639	1,960	1,962	2,302	2,451	2,398	2,024	1,588	1,686

### (4) 地域医療の確保・質の向上

「地域医療支援病院」として、患者に身近な地域で医療を提供していけるよう、開業医と緊密に連携しながら、地域医療の確保・質の向上に取り組んでいます。

また、「へき地医療拠点病院」として、志摩市間崎島への巡回診療（月 2 回）を実施しています。

### (5) 適正な管理・運営のための取組

病院事業庁と指定管理者で構成する「志摩病院管理運営協議会」（年 2 回開催）や、毎月の業務報告書の聴取等を通じて運営状況を常に把握し、適切な連携および指導・監督を行うとともに、地域の方々を対象にした「志摩病院運営状況報告会」（年 1 回開催）を開催して意見を伺い、病院運営に生かしています。

## 中期経営計画

### (1) 「三重県病院事業 中期経営計画」の延長と年度計画の策定

病院事業庁では、県立病院に求められる役割・機能等をふまえ、病院事業の経営を中期的な観点から計画的に推進し、それぞれの県立病院が医療サービスを安定的かつ継続的に提供していくため、「三重県病院事業 中期経営計画」を策定しています。

現行の中期経営計画の計画期間は令和 3 年 3 月まで（平成 29 年度～令和 2 年度）としていましたが、新型コロナウイルス感染症への対応に大きく関わるなか、中期的な見通しを立てることが困難であること、次期計画の策定指針となる国のガイドラインの改定が先送りされたことなどから、令和 3 年度、4 年度については、現行計画をそれぞれ延長し、単年度計画を策定して事業運営を行っています。

### (2) 次期「中期経営計画」の策定

こうした中、令和 4 年 3 月に総務省が「公立病院経営強化ガイドライン」を新たに策定したことから、今後、その内容をふまえ、次期「中期経営計画（公立病院経営強化プラン）」の策定に向けた検討を進めていきます。

## 4 令和4年度三重県病院事業会計予算の概要

### 1. 収益的収支

(単位:千円)

	こころの医療センター	一志病院	志摩病院	県立病院課	合計
①病院事業収益(A+B+C)	3,334,422	1,028,274	913,047	96,709	5,372,452
医業収益(A)	1,985,926	665,921	10,174	-	2,662,021
うち入院収益	1,633,083	367,920	-	-	2,001,003
うち外来収益	320,079	164,723	-	-	484,802
医業外収益(B)	1,348,496	362,353	902,873	96,709	2,710,431
うち一般会計繰入金	1,226,433	325,763	621,063	95,393	2,268,652
特別利益(C)	-	-	-	-	-
②病院事業費用(D+E+F)	3,282,298	967,898	970,428	96,709	5,317,333
医業費用(D)	3,229,324	960,226	910,550	80,543	5,180,643
うち給与費 ※	2,097,986	551,488	-	156,461	2,805,935
うち材料費	206,252	64,294	-	-	270,546
うち経費 ※	630,489	244,291	614,092	26,498	1,515,370
うち減価償却費	204,025	65,651	291,871	1,786	563,333
医業外費用(E)	52,974	7,672	59,878	16,166	136,690
特別損失(F)	-	-	-	-	-
経常損益(A+B)-(D+E)	52,124	60,376	△ 57,381	-	55,119
純損益(①-②)	52,124	60,376	△ 57,381	-	55,119
(参考)R3年度当初予算 経常損益	84,116	88,424	△ 64,678	-	107,862

※ 県立病院課の給与費、経費については、各病院の費用として割振りを行う前の所要額として記載しています。

### 2. 資本的収支

(単位:千円)

	こころの医療センター	一志病院	志摩病院	県立病院課	合計
③資本的収入(a+b+c+d)	373,261	205,183	959,145	463	1,538,052
企業債(a)	121,800	177,200	424,800	-	723,800
県費負担金(b)	251,461	23,983	134,345	463	410,252
短期貸付金返還金(c)	-	-	400,000	-	400,000
雑収入(d)	-	4,000	-	-	4,000
④資本的支出(e+f+g+h+i)	527,919	233,568	1,093,488	288,925	2,143,900
建設改良費(e)	121,960	185,966	427,954	-	735,880
企業債償還金(f)	405,959	47,602	265,534	925	720,020
長期借入金償還金(g)	-	-	-	285,000	285,000
長期貸付金(h)	-	-	-	3,000	3,000
短期貸付金(i)	-	-	400,000	-	400,000
資本的収支差引(③-④)	△ 154,658	△ 28,385	△ 134,343	△ 288,462	△ 605,848

【参考】

(単位:千円、%)

	令和3年度当初予算額	令和4年度当初予算額	増減(R4-R3)	前年度比(R4/R3)
病院事業費用	5,305,979	5,317,333	11,354	100.2
資本的支出	1,847,796	2,143,900	296,104	116.0
計	7,153,775	7,461,233	307,458	104.3

# 県立病院の運営(予算額 7,461,233千円)※ ～良質で満足度の高い医療サービスの提供をめざして～

(※)病院事業費用と資本的支出を合わせた令和4年度総事業費

県立病院課 Tel 224-2350



県立こころの医療センター(津市城山)

本県における精神科医療の中核病院として、精神科救急・急性期医療や、認知症治療、アルコール・ギャンブル等の依存症治療の専門的医療の提供、訪問看護等の地域生活支援に取り組みます。



県立一志病院(津市白山町)

総合診療医を中心としたプライマリ・ケアの実践や研究、プライマリ・ケアにかかる人材の育成等に取り組みます。



県立志摩病院(志摩市阿児町)

志摩地域の中核病院として、診療機能の充実を図りながら、地域医療、救急医療等に取り組みます。  
(令和4年度から指定管理者制度の第2期指定期間【令和13年度まで】)

12

## 病院施設・設備整備事業 予算額 434,395千円

安全・安心な療養環境の整備・向上を図るため、各病院の施設・設備の改修などを実施します。

- こころの医療センター
  - エレベーター改修工事 49,643千円
- 一志病院
  - 厨房設備改修工事 30,002千円
  - 給湯設備等改修工事 15,106千円
- 志摩病院
  - 病棟屋上防水・外壁改修工事 239,968千円
  - 病棟手術室系統空調機改修工事 78,787千円

## 志摩病院管理運営事業 予算額 1,013,437千円

志摩病院の指定管理者に対して、政策的医療を実施するために必要な経費(指定管理料)を交付するとともに、安定的、継続的な病院運営を実施するための資金の貸付を行います。

政策的医療交付金(指定管理料)	599,975千円
短期貸付金(運転資金の貸付)	400,000千円
臨床研修費等補助金(国庫補助)	3,502千円
事務委託料(手数料等の徴収)	9,960千円

## 5 令和3年度三重県病院事業決算見込みの概要

### (1) - 1 収益的収支

(単位：百万円、%)

	R1 年度	R2 年度	R3 年度 (見込み)	R3-R2	対前年度
① 病院事業収益 (A+B+C)	5,284	5,833	6,153	319	+5.5
医業収益 A	2,747	2,466	2,351	△115	△4.6
うち入院収益	2,104	1,871	1,716	△155	△8.3
うち外来収益	486	448	480	32	+7.0
医業外収益 B	2,537	3,367	3,802	434	+12.9
うち一般会計繰入金	2,094	2,859	3,270	411	+14.4
特別利益 C	—	—	—	—	—
② 病院事業費用 (D+E+F)	5,262	5,392	5,190	△202	△3.7
医業費用 D	5,045	5,170	4,971	△200	△3.9
うち給与費	2,749	2,709	2,702	△7	△0.3
うち材料費	262	262	255	△7	△2.6
うち経費	1,448	1,605	1,416	△189	△11.8
うち減価償却費	569	583	581	△2	△0.4
医業外費用 E	218	222	219	△2	△1.1
特別損失 F	—	—	—	—	—
③ 経常損益 (A+B) - (D+E)	21	441	963	522	—
④ 純損益 (①-②)	21	441	963	522	—

(1) - 2 経常損益の病院別内訳 (単位：百万円)

	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R3-R2
こころの医療センター	△74	336	879	543
一志病院	151	178	156	△21
志摩病院	△56	△73	△72	0
合 計	21	441	963	522

※志摩病院は指定管理者制度を導入しているため、県会計上は入院・外来収益や給与費、材料費等の経費を含んでおらず、主に減価償却費等の固定資産にかかる損益を示したものとなります。

(1) - 3 患者数の状況 (単位：人/日、%)

	入院 (1日平均)				外来 (1日平均)			
	R1	R2	R3	R3-R2	R1	R2	R3	R3-R2
こころの医療センター	264.3	222.8	189.9	△32.9	215.8	178.5	187.5	9.0
一志病院	37.1	36.3	34.8	△1.5	79.0	74.5	71.1	△3.4

(参考)

志摩病院	194.2	172.7	167.9	△4.8	296.4	254.4	254.8	0.4
------	-------	-------	-------	------	-------	-------	-------	-----

(2) 資本的収支 (単位：百万円、%)

	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R3-R2	対前年度
① 資本的収入	1,354	1,529	1,311	△217	△14.2
うち企業債	361	230	259	29	+12.6
うち県費負担金	393	448	452	4	+0.9
うち短期貸付金返還金	600	850	600	△250	△29.4
② 資本的支出	1,773	1,932	1,908	△24	△1.2
建設改良費	395	303	320	16	+5.4
企業債償還金	687	688	703	15	+2.2
長期借入金償還金	90	90	285	195	+216.7
長期貸付金	1	1	-	△1	皆減
短期貸付金	600	850	600	△250	△29.4
資本的収支差引(① - ②)	△419	△403	△596	△193	-

※各表について、四捨五入処理のため合計や差引が合わない場合があります。